



□北海道の漁獲量は全国第1位です。かつては小樽を水あげ港とするにしん漁が盛んでした。にしんの水あげ量が減ると、釧路や根室を拠点にして、ベーリング海やオホーツク海で、すけとうだらなどをとる北洋漁業が盛んになりました。近年は、ほたてやうなぎなどの養殖が増えています。

□現在、ロシアとは北方領土をめぐる領土問題が未解決のため、漁場や操業権をめぐる緊張関係が続いています。

### 学習3 北海道の農業

□北海道は低い気温と農業に適さない泥炭地のため、稲作に不向きでした。そこで品種改良で寒さに強い稲を生み出したり、稲作に適した土を運びこむ客土を行ったり、排水施設を整備したりしたため、石狩平野は日本有数の米の産地になっています。

□農家一戸あたりの耕地面積が広い北海道では大規模な農業が行われ、十勝平野は日本有数の畑作地帯です。多くの畑で、小麦やてんさいなどの異なる作物を順番に作る輪作が行われ、土にふくまれている養分のバランスを保っています。

□根釧台地や十勝平野では、牧草地などで飼料を生産し、乳牛を飼育する酪農が盛んです。生乳は主にバターやチーズなどの乳製品に加工され、農作物とともに全国に出荷されています。

□外国産の安い農産物が輸入されている現在、北海道の農家は農産物に独自の価値をもたせてブランド化し、対抗しています。

### 学習4 世界のつながりと環境

□北海道では、地域ごとに農林水産業が発展しています。

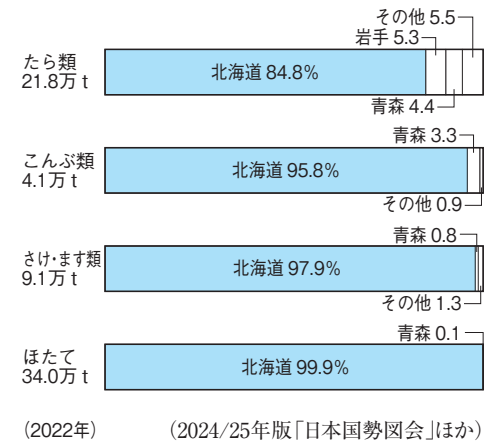
#### note 地域の特色を生かした産業

- ・帯広…酪農が盛ん。バター、チーズなどの食品工業。
- ・苫小牧…製紙業。根室…魚介類の缶詰工場。
- ・函館、釧路、小樽…日本有数の漁港。

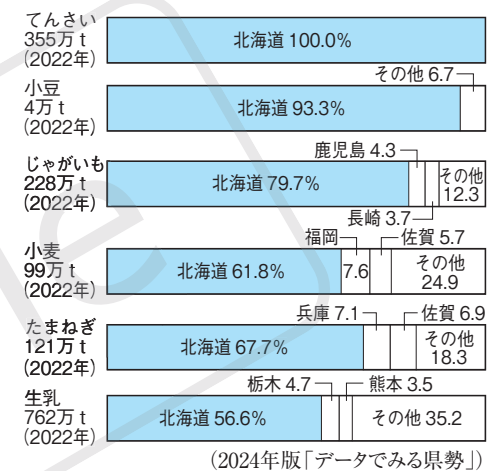
□北海道は特色ある地形や景観が見られ、国立公園に指定された地域もあります。冬には多くの観光客がさっぽろ雪まつりを訪れています。夏の南半球からニセコや富良野を訪れる観光客はスキーを楽しみ、オホーツク海沿岸では流水の観光船が運行されます。世界遺産(自然遺産)の知床でも観光業が発展しています。

□エコツーリズムは、自然との関わり方を考える観光の在り方です。北海道では観光業を通じた持続可能な社会づくりが進められ、環境の保全と地域の発展の両立が目指されています。

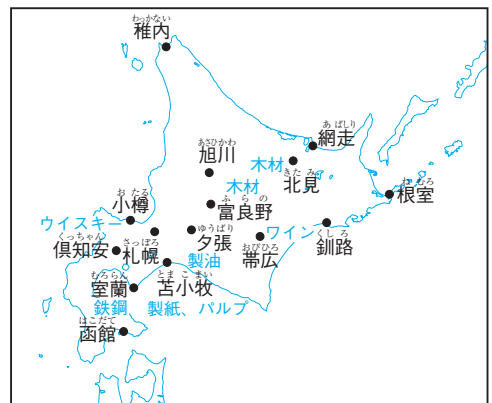
### ▼主な水産物の漁獲量の都道府県別割合



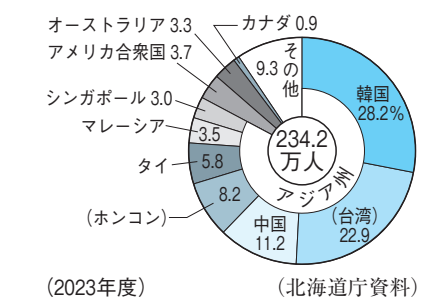
### ▼主な農産物の生産量の都道府県別割合



### ▼北海道地方の産業



### ▼北海道の外国人観光客の国・地域別割合

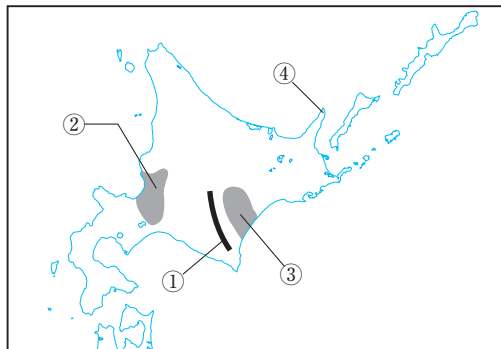


# 確認問題

●一問一答● 次の問いに答えなさい。

学習1

- (1) 地図中の①の山脈を何というか。
- (2) 地図中の②の平野を何というか。 大規模な水田地帯。
- (3) 地図中の③の平野を何というか。 畑作が盛ん。
- (4) 地図中の④の半島を何というか。
- (5) 洞爺湖とうやができた巨大な噴火ふんかで造られた大きなくぼ地を何というか。



- (1) 山脈
- (2) 平野
- (3) 平野
- (4) 半島
- (5) \_\_\_\_\_
- (6) \_\_\_\_\_
- (7) \_\_\_\_\_
- (8) の人々

学習2

- (9) さまざまな自然災害を予測して作った地図を何というか。
- (10) 道路の下に通した電熱線や温水パイプで雪をとかす設備を何というか。
- (11) 洞爺湖とうやや有珠山うしず周辺はユネスコによって何に指定されているか。 被災した状態のまま残された建物を見ることができる。

- (9) \_\_\_\_\_
- (10) \_\_\_\_\_
- (11) \_\_\_\_\_

学習3

- (12) 北海道の低地に広がる、稲作いなさくに向かない土地を何というか。 客土きやくどを行って土地改良した。
- (13) 寒さに強い稲を生み出すように、農作物の性質を改善してより有益な作物を作り出すことを何というか。
- (14) 北海道では農家一戸あたりの耕地面積が広いいねため、どのような農業が行われているか。
- (15) 同じ土地で、異なる作物を順番に作る耕作方法を何というか。 土にふくまれる栄養バランスを保っている。
- (16) 農産物などの商品に独自の価値をもたせることを何というか。

- (12) \_\_\_\_\_
- (13) \_\_\_\_\_
- (14) \_\_\_\_\_
- (15) \_\_\_\_\_
- (16) \_\_\_\_\_

学習4

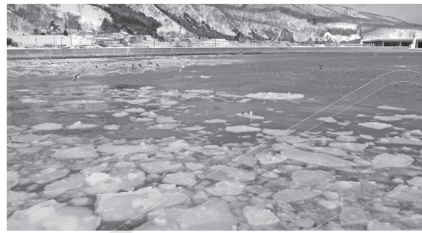
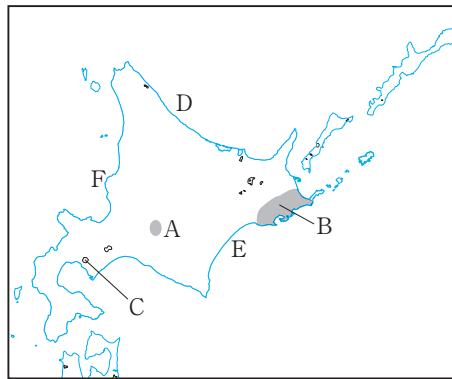
- (17) 牧場で乳牛を飼育し、生乳を生産する農業を何というか。
- (18) 北海道の特色ある地形や景観は、国によって何に指定されているか。
- (19) 知床はユネスコによって何に指定されているか。
- (20) 環境かんきょうの保全と地域の発展を両立させる社会づくりを何というか。

- (17) \_\_\_\_\_
- (18) \_\_\_\_\_
- (19) \_\_\_\_\_
- (20) 社会づくり

# 基本問題

1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

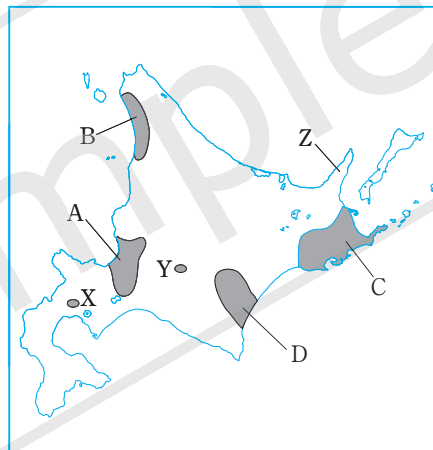
- (1) 火山の噴火と関係している地図中のA～Cにあてはまる盆地・台地・湖の名を書け。
- (2) 右下の写真の流水が押し寄せる海岸を、地図中のD～Fから1つ選べ。
- (3) 北海道の気候の説明として、誤っているものを、次のア～エから1つ選べ。  
 ア 夏が短く冬が長い亜寒帯に属する。  
 イ 内陸部では特に冬の気温が下がる。  
 ウ 梅雨の時期に集中豪雨による被害が大きい。  
 エ 日本海側は季節風の影響で冬に雪が降る。



1	A	
	(1) B	
	C	
(2)		
(3)		

2 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

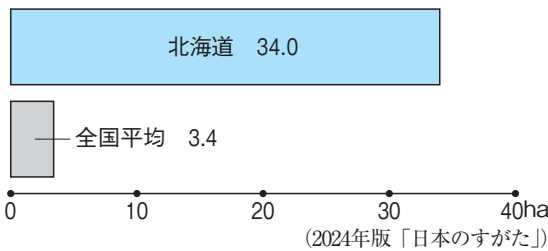
- (1) 次の各文にあてはまる地域を、地図中のA～Dから1つずつ選べ。
- ① 日本最大の畑作地帯で、気温の低い地域での栽培に適した、てんさい・小麦などを大規模に栽培している。
- ② 客土による土地改良などによって、米の栽培が可能となり、日本有数の米の産地となった。
- ③ 夏のすずしい気候や広い土地を生かした酪農が盛んで、付近には釧路や根室などの日本有数の漁港がある。



2	①	
	(1) ②	
	③	
(2)		
(3)		
(4)		

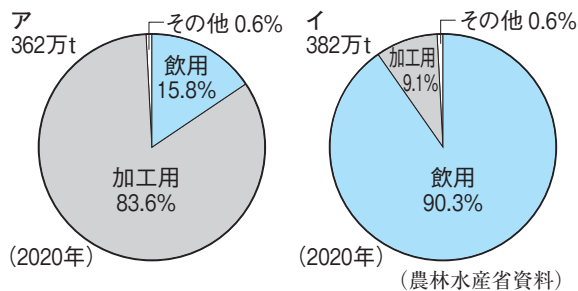
- (2) 右のグラフ1は、農家一戸あたりの耕地面積を示している。北海道の農家一戸あたりの耕地面積は、全国平均の何倍か。

グラフ1 農家一戸あたりの耕地面積 (2023年)



- (3) 右下のグラフ2のア、イは、加工用に出荷される北海道とその他の都道府県の生乳の割合を示したものである。北海道にあてはまるのは、ア、イのどちらか。

グラフ2 加工用に出荷される生乳の割合



- (4) 自然の景観や動植物、温泉などが観光客をひきつける、世界遺産に登録されている知床の位置を、地図中のX～Zから1つ選べ。

# 練習問題

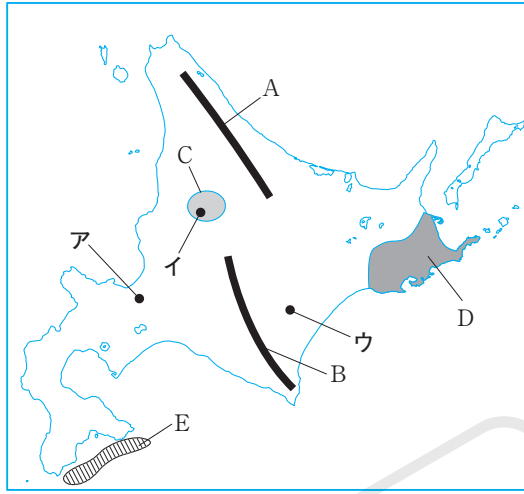
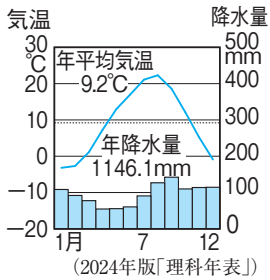
1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 地図中にA、Bで示した山地、山脈の名を書け。

□(2) 地図中にC、Dで示した盆地、台地の名を書け。

□(3) 地図中にEで示した海峡の名を書け。

□(4) 右の気温と降水量を表したグラフにあてはまる都市を、地図中のア～ウから1つ選べ。



(1)	A	
	B	
(2)	C	
	D	
(3)		
(4)		
(5)		

(5)は順不同

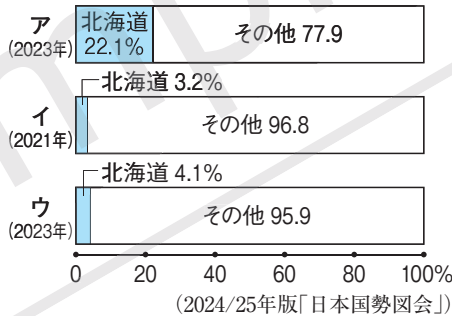
□(5) 夏に太平洋沿岸で発生する濃霧に影響をあたえるものを、次のア～エから2つ選べ。

ア 親潮    イ 対馬海流    ウ 北西の季節風    エ 南東の季節風

2 次の問いに答えなさい。

□(1) グラフAのア～ウは、日本全国に占める北海道の面積、人口、年間商品販売額のいずれかである。面積を示しているものを選び、記号で答えよ。

グラフA



□(2) 毎年2月に、北海道の道庁所在地で開かれ、国内外から多くの観光客が集まるもよおしは何か。

□(3) 右の地図を見て、あとの問いに答えなさい。

① 地図中の帯広、苫小牧、根室で盛んな産業の工場を次のア～ウからそれぞれ1つずつ選べ。

ア 魚介類の缶詰工場

イ 製紙工場

ウ 食品工場

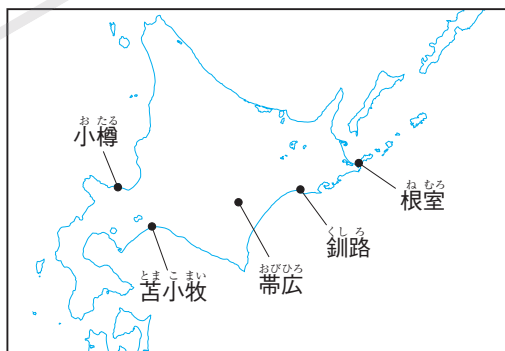
② 地図中の小樽でかつて盛んだったが、とり過ぎなどにより水あげ量が減った魚を、次のア～エから1つ選べ。

ア さけ    イ ほっけ

ウ にしん    エ ほたて

③ 地図中の根室や釧路は、ベーリング海やオホーツク海で行われる( )漁業の拠点となっている。( )にあてはまる語句を書け。

□(4) 札幌は「かわいた大きな川」、紋別は「静かな川」という意味の( )語に由来する地名である。( )にあてはまる北海道の先住民の名前を書け。



(1)	
(2)	
(3)	① 帯広
	② 苫小牧
	③ 根室
(4)	

③ 右の写真を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) **表現力** この写真に見られる標識は矢印の形をしているが、これはどのようなときに通行人や通行車に警告する役割を果たしているか。簡単に説明せよ。
- (2) 北海道で用いられているロードヒーティングの仕組みは、道路の中に何を入れているか、次のア～エから2つ選べ。  
ア 石炭 イ 温水パイプ ウ 石油タンク エ 電熱線
- (3) 札幌に造られている、冬でも積雪や寒さを気にせず<sup>しせつ</sup>に買い物ができる施設は何か。

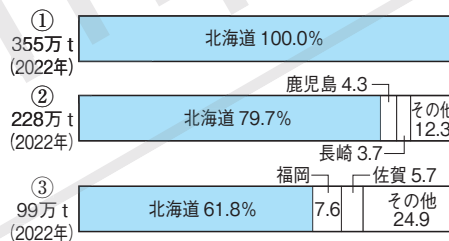
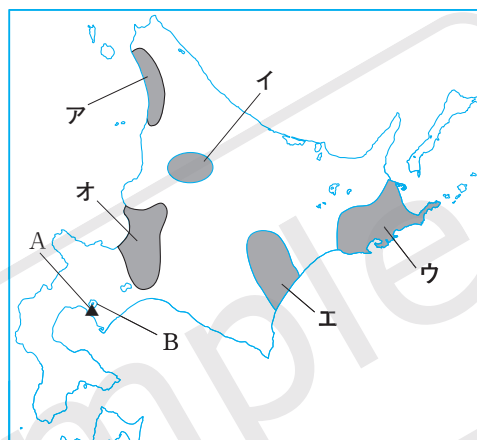


(1)	
(2)	
(3)	

(2)は順不同

④ 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 北海道の畑作の中心となっている十勝平野の特色と、畑作のようすについて述べたものとして誤っているものを、次のア～エから1つ選べ。  
ア 火山の噴出物でおおわれたローム層と十勝川から運ばれた土が堆積している。  
イ 多くの農家は、酪農を行わないが、牧草などの飼料を生産している。  
ウ 多くの土地では、土地の栄養をなくさないようにするため輪作を行っている。  
エ 農作業には大型機械が導入されている。
- (2) 十勝平野の位置を、地図中のア～オから1つ選べ。
- (3) 右のグラフは、十勝平野を中心に栽培されている農産物の都道府県別生産量割合である。①～③にあてはまる農産物を、次のア～エから1つずつ選べ。  
ア ジャガイモ イ 小麦 ウ さつまいも エ てんさい



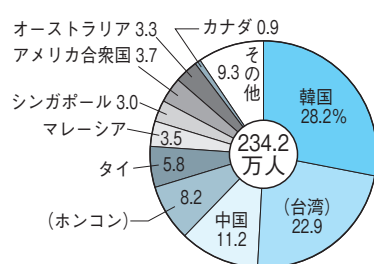
(2024年版「データでみる県勢」)

- (4) 2000年に噴火した、地図中のAの火山を何というか。
- (5) 周辺がユネスコ世界ジオパークに認定されている、地図中のBの湖を何というか。

⑤ 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の円グラフは北海道での外国人観光客の国・地域別内訳を示している。世界に6つある州のうち、北海道を訪れる人が最も多い州はどこか。
- (2) **表現力** 近年、北海道では冬にオーストラリアからの観光客が増加している。その理由を簡単に書け。
- (3) 独特な自然の景観や生物の生態系が見られる知床は、2005年に何に登録されたか。
- (4) 冬に北の方から知床の沿岸に流れてくるものは何か。
- (5) 海上で(4)を観察するために何が運行されているか。

北海道の外国人観光客の国・地域別割合



(2023年度)

(北海道庁資料)

(1)	
(2)	
(3)	①
	②
	③
(4)	
(5)	

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	